

やさしさと めくもりと ほほえみと

社会福祉法人
和寒町社会福祉協議会
和寒町特別養護老人ホーム

芳 生 苑

発行責任：芳生苑
製作編集：広報委員会
令和元年 5月31日

苑だより

第40号

芳生苑ホームページ <https://houseien.org>

節 分



白鬼と赤鬼に扮した介護員が持つカゴめがけて元気に豆を投げていました。



はるのうたまつり



はるのうたまつりでは、童謡・民謡・懐メロを、お菓子を食ながら皆さんで合唱して楽しみました。懐かしい歌を、大きな声で歌っておられました。

ひなかざい

いくつになってもひな祭りは女性にとって大切なお祭りです。



避難訓練 兼 三笠山昼食会



5月15日は東棟、16日は西棟と2日間に分け、恒例の災害を想定した避難訓練が行われました。ほぼ全ての皆さんが車に乗って三笠山まで避難され、その後は屋外でのジンギスカンを楽しみました。両日ともお天気に恵まれ、とても良い陽気の中、食後はこどもの国までお散歩も楽しまれ、満面の笑顔の花を咲かせていました。和寒ボランティアの皆さん、いつもお手伝いありがとうございます。感謝致します！



慰 問



3月29日、仲町シルバーホープの会の皆さんが慰問に来てくださいました。ご利用様は舞踊や大正琴の演奏等の曲に合わせて手拍子をしたり歌ったりと大変楽しめました。最後にはご利用様一人ひとりに「健康で長生きできますように」と千代紙で作られた福鶴をいただきました。会の皆さま本当にありがとうございました。

食事検討委員会より

ホットプレートで出来立て料理

「食べる」ことは生きるために必要なエネルギー源として不可欠なものでありますが、それ以外にも様々な意味があります。目で見て彩りを楽しみ、焼いている音を聞き、焼きあがる匂いに食欲がそそられ、自分で食べて食材を味わうこと=五感を使うことで脳の働きにも良い効果があります。

皆で顔を合わせて、話をしながら食べることで美味しさも倍増！心も身体も元気になります。

食事検討委員会ではご利用者様が毎日の食事を美味しく、楽しく食べていただけるよう今後も取り組んでいきたいと思っております。

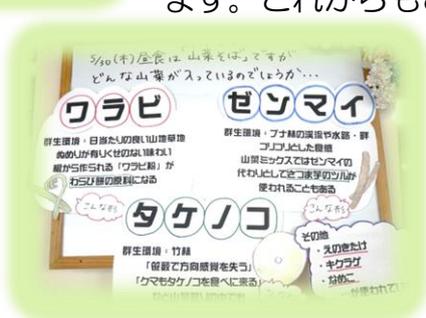


ホットプレートでももだんご！屋台をイメージして飾りつけ。見た目も楽しくしてみました。醤油ダレ・あんこ・きなこの3種からお好みで選べるトッピングをご用意しました。

今日の食材ワンポイントメモ～今日のイチ押しポイント～

食堂の壁に設置したホワイトボードです。献立に使われている食材のワンポイントメモを『今日のイチ押しポイント』として管理栄養士が作成し、皆さんにお知らせしています。

彩りや盛り付けにも工夫を凝らし、美味しいと感じていただけるよう愛情をこめて食事を提供しております。現在、ご利用者の皆さまにご意見を聞きながら、新しいメニューの開発にも取り組んでいます。これからもどうぞお楽しみに…！



はんぺんフライ



山菜そば

～芳生苑ホームページより～

日本医療大学 大堀具視教授からご指導いただいている「動き出しはご本人から」介護実践事例が、5月27日発売の介護専門誌「おはよう21 (7月号)」(中央法規出版)に掲載されました。

大堀先生の著書「「動き出しはご本人から」の介護実践～利用者の思いに気づく、力を活かす～」(中央法規出版)の出版に際し、私たち施設の取り組みも専門誌の中で紹介していただきました。取り組みの内容は、ホームページに掲載しています。



～おわび～

例年、4月末に発行しております苑だよりですが、発行が遅れましたことを、深くおわびいたします。

慰問・ボランティア

楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。



- ◆抹茶ボランティア様
- ◆喫茶ボランティア様
- ◆草花の会様
- ◆西町自治会もみじ会様



- ◆和寒ボランティアクラブ様
- ◆民生委員児童委員協議会様
- ◆仲町シルバーホープ様

2019年度の「動き出しは本人から」



2018年度までの『動き出しはご本人から』介護実践は、ご本人の動きを尊重し、信じ、そして任せる覚悟を、私たち職員が持てるようになるということを目的にすすめてきました。

職員が常にご利用様の身体に触れ動かしていきたいのは、単に職員側の安心感であって、ご利用者様の安心は、自ら動くことであります。

職員が、ご利用者様の主体的な動きを支えていくことは、ご本人に寄り添い生活全般を支えることでありますが、実践によりご利用者様を知ろうとする関わりが増え、ケアへの意欲がみられるようになりました。

2019年度は、ご利用者様の思いや尊厳を尊重する介護技術の向上、定期的な介護実践継続での人材育成をすすめ、芳生苑といえば『動きだし』の実践施設と言われるようになりたいと思っております。

2019年度運営にあたって

法人全職員は、今年度もきちんとご利用者様に向かい、想いを尊重し、信頼関係を築くために、ご利用者本位のケアを継続していきます。

ご利用者様ひとり一人にきちんと目を向けて、今何が必要なのか、大切なのかを理解し、私たちの行動に繋げていきます。

職員同士は、互いを思いやり、足りないところを責めるのではなく、共に考え、笑顔で一緒に歩んでいきます。全員参加で頑張っていきますので、また1年どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉協議会職員一同

職員紹介



よろしく
お願ひします

新しく仲間入りしました。

平成31年4月1日採用

お世話になりました



介護員
原田 知季
学生時代は
皆勤賞！



介護員
齋藤 栞菜
バスケットが
大得意！



管理栄養士
胡摩崎 結衣
吹奏楽やっ
てました！



調理員
原 江利子
パートから
お世話に
なります！

山 瀬 朋 美 (管理栄養士)

北 山 小百合 (介護員)

